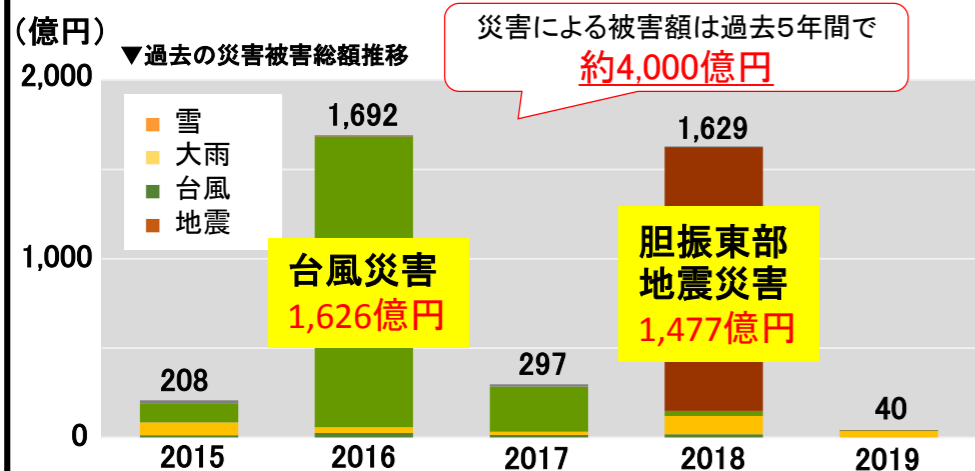


ポストコロナの新たな未来を拓く北海道づくりを支える社会資本整備

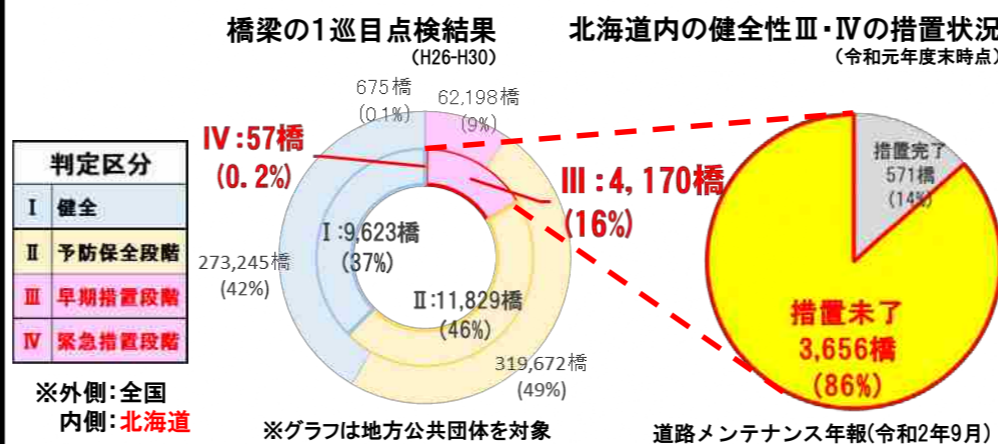
防災・減災、国土強靱化

度重なる災害で
多くの人命・財産を喪失



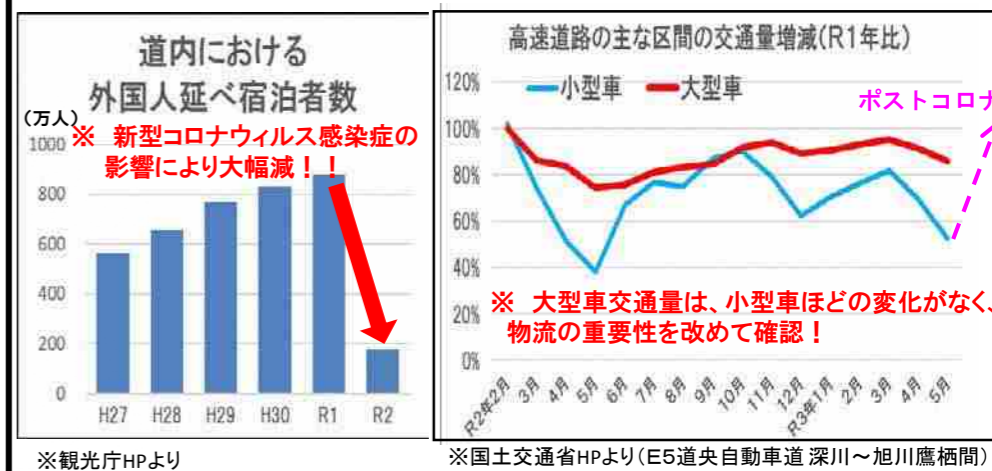
インフラメンテナンス

施設数が多く
老朽化対策コストが膨大



地域産業を支える道路網の形成

地域産業の活性化を図り、道民の
生活や社会活動を支える道路網



【要望事項】

気候変動により激甚化する水害や、切迫する巨大地震等の自然災害に備え、**国土強靱化を推進**するため、**5か年加速化対策予算・財源の確保**や、**流域治水の推進**、**高規格道路のミッシングリンク解消**、**暫定2車線区間の4車線化**などが必要!

ポストコロナを見据え、今こそ**集中対策**を! 予防保全型へのメンテナンスに移行するためには、**老朽化対策予算の確実な確保**や、維持管理に活用可能な**交付金制度創設**など、**老朽化対策に係る財政支援の拡充**が必要!

新型コロナウイルス感染症の拡大に影響されることなく、**物流機能を担う道路の重要性を再確認**。
ポストコロナ社会の「新たな日常」を支えるための**環境整備**として、**高規格道路をはじめとする道路整備の促進**が必要!

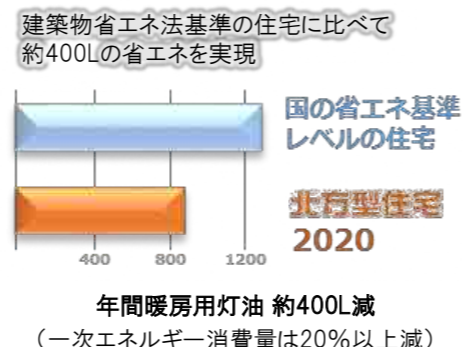
ゼロカーボン北海道の実現

○カーボンニュートラルへの挑戦

北方型住宅の普及推進など、**ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組**や**技術開発への支援の充実**が必要!



○北方型住宅2020の省エネ性能



デジタル化の推進による「Society5.0」の実現

○i-Constructionの推進

建設産業における様々な課題を解決するため、**ICT等を活用**するとともに、**新技術開発**や**人材育成**などのための**支援の充実**が必要!

【ICTの活用事例】

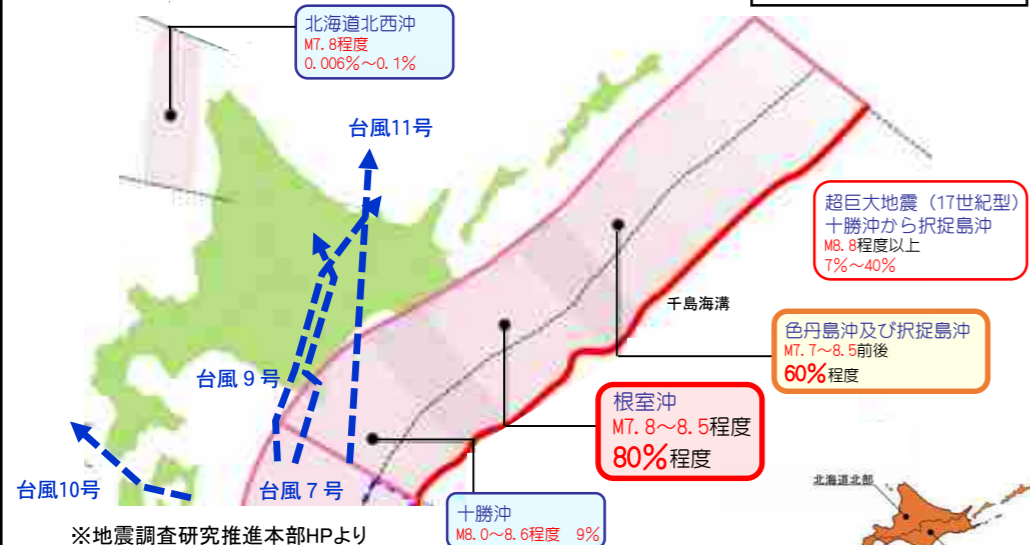


防災・減災、国土強靱化

●日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等

大規模自然災害の発生の恐れ

■今後30年間に大地震に見舞われる確率
及び平成28年8月北海道を襲った一連の台風



●地域区分毎の降雨量変化倍率

地域区分	2℃上昇		4℃上昇	
	短時間	年間	短時間	年間
北海道北部、北海道南部	1.15	1.4	1.5	1.5
九州北西部	1.1	1.4	1.5	1.5
その他(沖縄含む)地域	1.1	1.2	1.3	1.3

※国土交通省HPより

■ペーパン川 (旭川市)

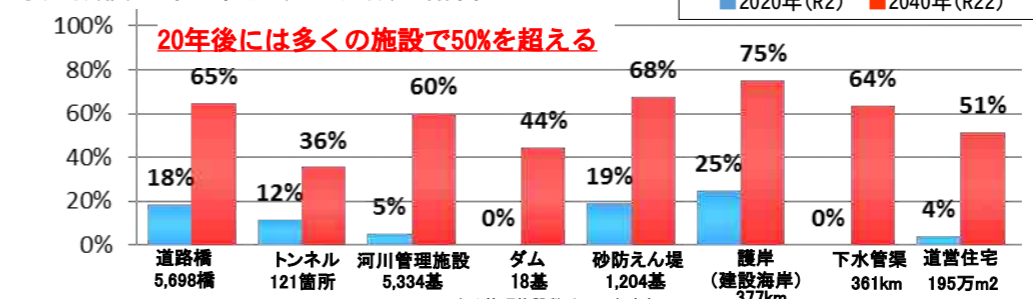


■であえーる幸団地 (釧路市)

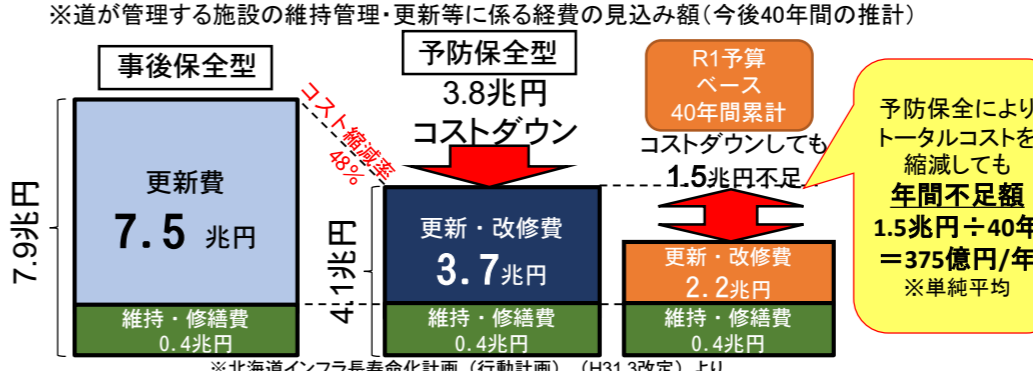


インフラメンテナンス

●建設後50年を経過する施設の割合



●トータルコスト削減額



▼道路 (橋梁)



▼河川管理施設 (樋門)

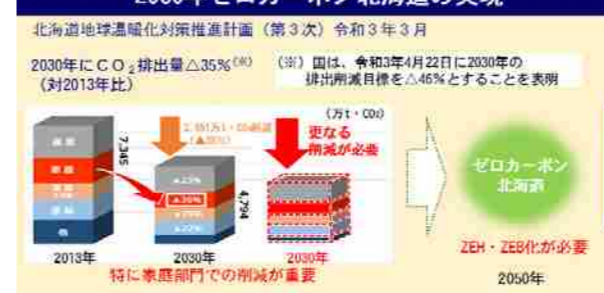


▼砂防えん堤



ゼロカーボン北海道の実現

2050年ゼロカーボン北海道の実現



住宅・建築分野における脱炭素化が急務



【北方型住宅2020の普及推進】



地域産業を支える道路網の形成



【混雑度の緩和によるCO2の削減】



【道路照明等のLED化】



【自転車通行空間整備】



デジタル化の推進による「Society5.0」の実現

○除雪現場の省力化による生産性・安全性の向上 i-Snowの推進



○i-Constructionの推進

